

2006年11月17日

「玉電開通100周年記念イベント」第1弾
2006年11月25日～2007年3月31日、世田谷線で花電車を運行
旧玉川線廃止時に運行した花電車が現代版として復活します

玉電100周年記念イベント実行委員会

世田谷線沿線の商店街、世田谷区、東京急行電鉄などで組織する「玉電100周年記念イベント実行委員会」では、玉電の名で親しまれた旧玉川線（渋谷～二子玉川間、1907年3月開通、1969年5月廃止）が、2007年3月に開通100周年を迎えるのを記念して、「玉電開通100周年記念イベント」を開催します。

その第1弾として、2006年11月25日(土)から2007年3月31日(土)まで、世田谷線(三軒茶屋～下高井戸間)で、車体に花のイラストなどを施した現代版の花電車を運行します。この花電車は、旧玉川線廃止時に運行した、花を装飾した記念電車をイメージしたものです。

運行を開始する11月25日(土)には、「花電車復活祭」と題して、昭和女子大学の学生によるモダンダンスや附属中学・高校の学生によるコーラスの披露を行い、地元小学生が花電車に乗車します。

なお、玉電開通100周年記念イベントは、旧玉川線の三軒茶屋～二子玉川沿線および世田谷線沿線の活性化と、街づくり推進を目的として進められているものです。2007年2月～3月には、記念イベント第2弾として昔の玉電写真の展示やシンポジウム、ウォーキング、スタンプラリーなどのイベントも開催する予定です。(詳細は決まり次第お知らせします)

花電車運行および花電車復活祭の概要は以下のとおりです。

花電車運行の概要

運行期間 2006年11月25日(土)～2007年3月31日(土)
運行区間 世田谷線(三軒茶屋～下高井戸)
使用車両 300系車両1編成(2両編成)
内 容 車体側面にチューリップなどの花や雪の結晶などのイラストを描き、運行時期である冬から春にかけての季節の移り変わりを表現した列車を運行します。(デザインについては別紙をご参照ください)

花電車復活祭の概要

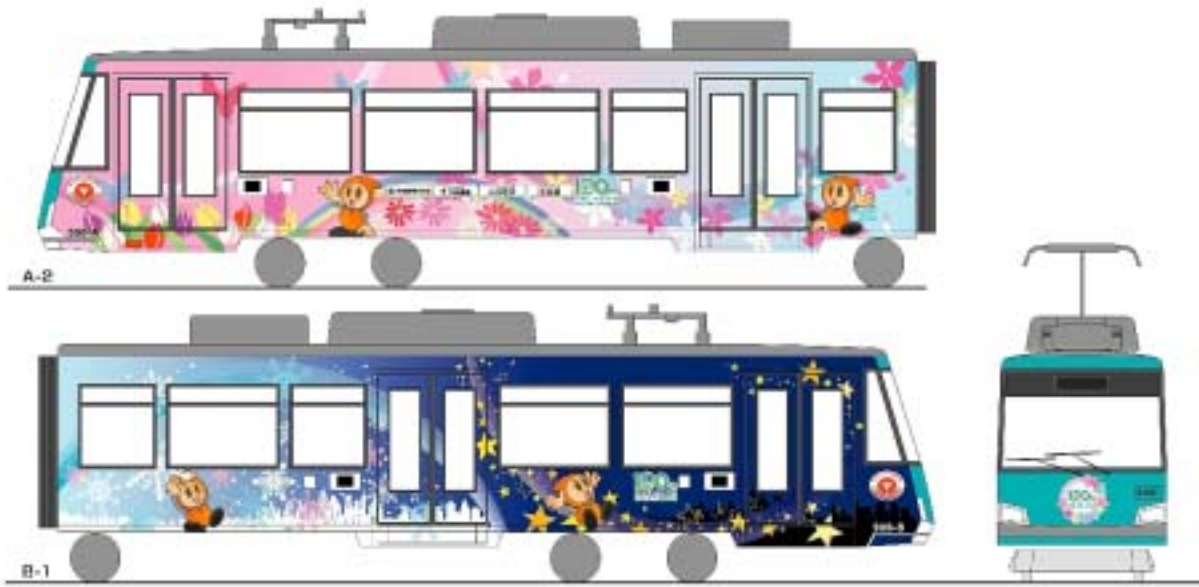
開催日時 2006年11月25日(土)
開催場所 世田谷線三軒茶屋駅
スケジュール 14:35 昭和女子大学の学生によるモダンダンスや附属中学・高校の学生によるコーラスの披露
15:00 来賓祝辞(熊本哲之・世田谷区長など)
15:20 主催者挨拶(坂東真理子・玉電100周年記念イベント実行委員会委員長)
(主催者挨拶終了後、地元小学生がロゴマーク(別紙をご参照ください)を使った花輪を持って花電車に乗車)
16:00 花電車発車

お客さまからのお問合せ先

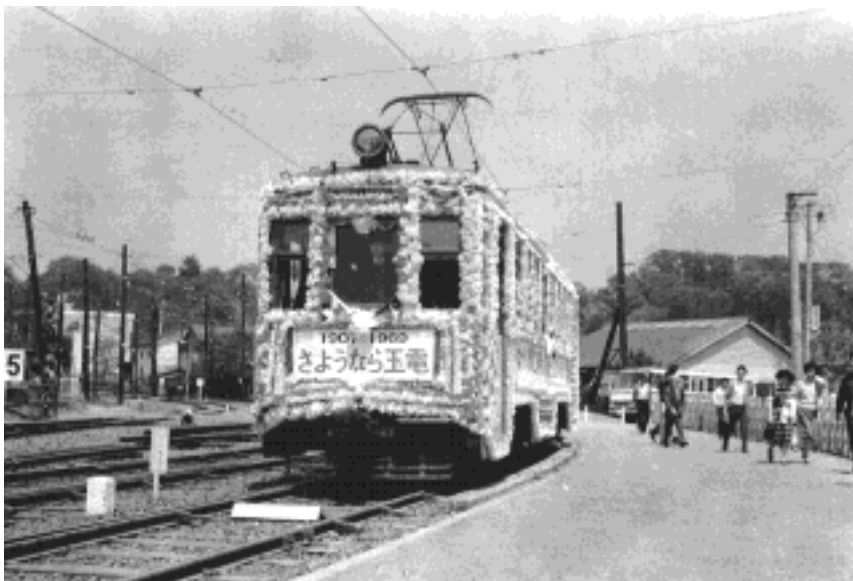
玉電100周年記念イベント実行委員会(事務局) 電話:03-5355-3603

以上

(別紙)
花電車のデザイン



旧玉川線廃止時に運行した花電車



ロゴマーク



旧玉川線ならびに世田谷線の歴史

- 1907年3月 玉川電気鉄道により玉川線道玄坂上～三軒茶屋間開通
- 1907年4月 三軒茶屋～玉川（現二子玉川）間開通
- 1907年8月 渋谷～道玄坂上間開通
- 1924年3月 玉川～砧間開通
- 1925年1月 三軒茶屋～世田谷間が玉川線下高井戸支線として開通
- 1925年5月 世田谷～下高井戸間開通
- 1938年4月 東京横浜電鉄（東京急行電鉄の前身）が玉川電気鉄道を買収
- 1969年5月 玉川線渋谷～二子玉川間廃止、砧線二子玉川園～砧本村間廃止、三軒茶屋～下高井戸間を世田谷線と呼称
- 1977年4月 新玉川線（現田園都市線）渋谷～二子玉川園間開通

玉電100周年記念イベント実行委員会の主なメンバー

- 実行委員長・代表幹事 坂東真理子（昭和女子大学副学長）
- 副代表幹事 安藤敏次（世田谷区商店街振興組合連合会副理事長、世田谷駅前商店街振興組合理事長）
- 副代表幹事 太田雅文（東京急行電鉄鉄道事業本部事業統括部事業推進課長）

参加団体

財団法人せたがや文化財団、世田谷線とせたがやをよくする会、用賀商店街振興組合、三軒茶屋銀座商店街振興会、世田谷駅前商店街振興会ほか

以上